

財界

ZAikai
a Japanese business biweekly

新春特別号

2020 1/15

掲 載

2020年をリードする企業



ガラス張りの経営による情報の共有化と
やる気を引き出す組織改革で業績が向上

社会貢献度の高い仕事が誇り

オリジナル設計

水・緑・環境
VISTAQUA
ヴィスタクアー-VISTA+AQUA
「見える化」で水事業を支援します。



OEC

オリジナル設計株式会社

東京証券取引所市場第2部 (証券コード: 4642)

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
(ONEST 元代々木スクエア)

TEL. 03-6757-8800 FAX. 03-6757-8807

※OEC及びVISTAQUAはオリジナル設計株式会社の登録商標です。



ガラス張りの経営による情報の共有化とやる気を引き出す組織改革で業績が向上

社会貢献度の高い仕事が誇り……オリジナル設計

東証2部のオリジナル設計(株)(東京都渋谷区)は、上下水道及び水質保全等の建設コンサルタントを中心とした事業を国内外で手がけている。かつては赤字体質だったが、最近5期連続黒字など業績が向上している。



菅 伸彦 社長

情報の共有化を徹底

2012年11月、多くの株主から支持を受けて就任した菅社長が真っ先に取り組んだのが、実質10期連続赤字からの脱却である。当時、現場の声がなかなか伝わら

ないなど、経営陣を遠くに感じていたこともあり、労使一体となり「1人ひとりが経営感覚を持つて仕事に取り組む」「風通しの良い組織風土の構築」という2大テーマに取り組んだ。

「弊社の仕事は受注時に予算と工期が決まっているので、必要以上に時間と人数をかけると利益は減少します。以前は受注を優先する営業部門と、工期内納品を重視する技術部門との行き違いや、技術の中でも土木、建築、機械、電気など専門職間の連携不足も

あつて、想定以上のコストが発生し利益を圧迫する案件がしばしば発生していました」と菅社長は語り、部署間の連携による情報の共有化と外注管理の適正化で生産性が向上し、品質を確保しつつコストダウンも実現して、社長就任の翌年には黒字化を達成した。

「社員1人ひとりがそれまでの行動を変えたことによる成果がはっきりと見えたことで、1人ひとりが今まで以上に高い意識で仕事に取り組むようになり、好循環が生まれました」

同時に、情報共有の一環として会議の進め方なども見直した。以前は会議出席者がそれぞれ口頭で発表し、各自がメモを取りながら聞くスタイルだったが、メモの書

入。特に、子育て世代や介護世代に対しては、時短勤務と在宅勤務を奨励。菅社長肝いりの在宅勤務は、対象者の3割近くの社員が取得済みで、社員満足度も高まっているそうだ。

「育児休暇も含め有給休暇の取得を奨励しており、希望者はほぼ全員が取得できています。社員からも休みが取りやすい会社に生まれ変わったと言われるようになりました」と菅社長はにこやかに笑う。

結果的に、社員1人ひとりが限られた時間の中で様々な場所で集中して仕事をできるようになり、生産性が大幅に向上。社員への負担が増えたわけではなく、様々な無駄が省かれた結果であり、引いては社員の定着率の向上につながった。しかも、一連の働き方改革への取り組みが学生からも評価され、新卒応募が2倍になるなど、嬉しい副作用まであったそうだ。さらに、上下水道を軸とした水インフラに関する仕事に対して、社員が社会貢献度の高さに誇りを持つて



同社が設計・施工監理したバリャネヤケ下水道処理場(フィリピン・マニラ首都圏西側に位置)

今の形になりましたが、毎年の新入社員や定年退職等により、この7年間で半数近くの社員(190名)が入れ替わっているのが、会議1つにしてもこれがベストではなく、常に改善しています」

また、2大テーマの実現を加速させる代表的な取り組みが「社長意見交換会」である。

現場の生の声を聞く

菅社長は北海道(札幌市)から九州(福岡市)まで全国の各拠点



2019 福岡事務所
社長意見交換会(10月24日)

社長意見交換会での記念写真

き損じや議論に集中し難く、情報伝達にばらつきがあった。今は、定型化した書式に出席者が各自の伝達事項を会議前に記入し、菅社長の重要連絡事項と合わせた書類をテキスト化してメール配信、出席者は事前に確認して会議に臨むことで理解が増すなど効率化が図られると同時に、出席者が会議で口頭説明を受けた情報を書き加えた書類を部下にメールすることで、会議に出席していない社員にもより正確な情報が浸透するようになったという。

「会議は試行錯誤を繰り返して取り組むようになったという。」

近年、台風や集中豪雨による大規模災害が頻発したこともあり、国土交通省は雨水対策を強化する方針を打ち出している。中でも、下水道や雨水ポンプ場、ハザードマップなどハード・ソフト両面に関連する都市部での浸水対策が急務となっている。

最近の業績はもちろん、浸水対策でも多くの実績があり、地域住民の生命や財産を守ることもつながる活動を続ける同社をファンとして応援してはいかがだろうか。



若手や女性が活躍する職場